薬学部

高校で習う英語・化学・生物の基礎的な知識と理解をもとに、文章や資料を正確に読み取り、論理的に考える力を問う。英語は国際的に発展する薬学分野の情報に触れる基盤として、化学は薬の構造や作用を理解する上での必須の基盤として、生物は生命現象や身体の仕組みを理解するための基盤として、それぞれの知識と能力を確認し、薬学を学ぶための適性を評価する。